2024 年 4 月 1 日
社会福祉法人大阪水上隣保館
山 崎 保 育 園

この度は、お子様のご入園、ご進級、誠におめでとうございます。当園は、93 年前に艀(はしけ)の子どもたちを助けるため大阪港に「水上子供の家」を創設した中村遙が、後に戦火を逃れ多くの戦災孤児たちと拠点を移した際、島本町の子育て家庭の力にもなりたいという思いで設立しました。『援助を求める人いるならば手をさしのべる』キリスト教隣人愛の精神を理念としています。時に、戦争や紛争下の難民を守る国連難民高等弁務官や JICA 理事長を歴任された故緒方貞子さんは、誰もが人間らしく生きる尊厳を守る「人間の安全保障」を提唱されました。卒園式の式辞でも引用しましたが、『私たちは同じ地球に住んでいるのだ。困っている人がいたら助けたい、何かしたいと思うのは、人として当たり前のことだ。』『難民は仲間、大事なのは人間の「連帯感」』『友だちになっていきましょう、という感じが必要だ。』と言っています。さて、我々の保育に翻ってみると、0,1,2 歳での育児担当制では、安定した二者関係のもと人とのつながりの土台を育み、3,4,5 歳の異年齢保育では、広く深く人とつながっていけるよう、社会化の基礎を育みます。人とのつながりを大切にできるよう、そして人に優しい人となれるよう、共に育ち合いたいと思っております。その先には、戦争や児童虐待といった「人権侵害」を引き起こす〝不寛容〟の、その手前にある〝悲しみ〟や〝傷つき〟にまでも思いを巡らせる心を目指したいです。

先月は、ゆり組全員出席の卒園式で感無量、別れても心はつながり続けます。そして 4 月、新たな出会い。子どもたち、保護者の皆様、職員で、「良い連帯」を育てていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

園長　山崎　深

**“キリスト教保育”が山崎保育園の原点です。**

**創設者の中村遙、八重子の理念であり、保育園でも幼児組は毎日の礼拝で賛美歌を歌いお祈りをしています。仲間を愛し大切にする気持ちを神様から教えていただくことで、人を助けたり支えたりいたわる気持ちが持てるようにと願っています。**

## ２０２４年度キリスト教保育

主題　『さあ、漕ぎだそう　奏でよう』

乳児月主題・月の願い『はじめまして』『よろしくね』

・出会いやつながりを感じて、安心して過ごす

・春の自然に出会って喜ぶ

幼児月主題・月の願い『出会い』

・好きな保育者、人、遊び、場所を見つけ安心して遊び始める

・花、草、砂、虫、春の自然に触れながら遊ぶ中で、やってみたい気持ちが芽生える

## 4 月の聖句　神は愛である

**讃美歌　♪つくしのように♪**

1. つくしのように　すくすくと
   しゅイエスの子どもよ　のびてゆけ
2. めだかのように　すいすいと
   しゅイエスの子どもよ　すすみゆけ
3. ひばりのように　そらたかく
   しゅイエスの子どもよ　のぼりゆけ
4. すみれのように　あいらしく
   しゅイエスの子どもよ　さきにおえ

## 4月行事予定

| 日 | 曜日 | 行事 |
|---|---|---|
| 6 | 土 | 入園式 |
| 8～ | 月～ | 絵本・雑費・計測 |
| 18 | 木 | 創設者の墓参（ゆりぐみ） |
| 23 | 火 | 非常時訓練(火災) |
| 26 | 金 | 誕生日会 |
| 10 | 水 | 園庭開放 |
| 21 | 日 | 日曜日園庭開放 |

## お知らせ　親子交流会

5 月中旬の土曜日に戸外での『親子交流会』を計画しています。

新しいクラスで顔合わせも兼ねて、みんなで一緒に遊びましょう！

※詳細は後日お知らせいたします。